

人の講師の方に時折手伝つてもらいながら、ラジオは完成に近づいていきます。イヤホンを差し込み、スイッチを入れます。ノイズの中から音声を捉えると、どの子供たちも喜びの表情を浮かべます。この企画の中で、いちばん大きく心が動いた場面です。もちろん他にも貴重な体験をした子もいるかもしれません。例えば誰かに教えてもらい、「なるほど、そつなのか！」のような分かり方ができた瞬間など・・・。

講師の方々はアマチュア無線で知り合われたそうです。「ラジオは受信だけですが、私たちは発信もしています」とも。参加した皆さん、この体験をぜひ発信してくださいね。



子どもわくわく電波教室

古都ノイタミナ・トライセントラ

8月6日(日)の午過ぎから「子どもわくわく電波教室」が古志コミセンの集会室で行われ、1年から6年まで15人の小学生がトランジスタラジオの製作に取り組みました。



全国高校総体

(インターハイ) 体験記

私は8月に北海道札幌市で行われたインターハイでハンマー投げに出場しました。初めての全国大会ということもありとて

8月6日(日)の昼過ぎから「子どもわくわく電波教室」が古志コミセンの集会室で行われ、1年から6年まで15人の小学生がトランジスタラジオの製作に取り組みました。

黒を残したいと思います。
地域の皆様、ご支援、ご声援あ
りがとうございました。これから
も大社高校陸上部をどうぞよ
ろしくお願いいたします。

『第69回古志区民体育大会』中止のお知らせ

古志地区体育協会 会長 勝部和義

9月24日(日)に開催を予定していました「第69回古志区民体育大会」は、先般実施させていただきました古志体育協会事業に関するアンケート結果を踏まえ、体育協会理事代議員会で協議した結果、今年度の開催を中止いたします。

皆様から頂きましたご意見を参考にさせていただき、次年度以降は古志体育協会の事業について、再度検討を行い、新たな形で取り組んでいこうと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症については、5類へ引き下げられましたが、感染が終息した訳ではなく、地域の皆様の安全・安心を最優先として活動を計画していくと考えておりますので、今後とも体協活動に対し、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

御寄贈御礼 (R5・8・15～R5・9・11)

お寄せ頂いたお志は、地区の事業に有効に活用させていただきます。
誠にありがとうございました。

【香典返し】 山根里司様(本郷東) 山根泰成様(本郷前)



行 事 予 定

10月 4日(水) りんごちゃん教室
10月10日(火) 健康はつらつ教室
10月15日(日) たこづくり体験
　　(古志スポーツセンター)
10月18日(水) 元気サロン
10月19日(木) ノルティックウォー
10月28日(土) 古志地区文化祭
10月29日(日) //

九月となれば、朝夕は涼しくなつてきた。あの真夏の大合唱が、いつしかヒグラシの鳴き声に変わり、時に山から吹き下ろす風に乗つて、せつなく聞こえる。とは言つても、日中の暑さはまだまだ続きそうだ。収穫の秋まで草刈りや草取り作業を繰り返し行う中、いつもの場所に生えている草たちの生態に変化があれば少し手を止めて眺めてしまう。小さな草花懸命に根を張つて茎を伸ばし、子につなげる。生きていく物に愛おしさを感じる（悦）



ひとひら抄

古志地区農地と水と環境を守る会では平成19年の発足以來、水路の泥上げや農道の草刈りといった共同作業や長寿化による用排水路の修繕等に取り組んでいます。この会の活動を支えているのは、田畠の面積により国から2分の1・県から4分の1・市から4分の1という割合で支給される交付金で、古志地区全体で毎年約600万円の交付を受けています。この交付金事業は、過疎化や高齢化などが進行する農村地域の農業用施設の管理を共同作業で支えることを目的として始まりました。



作手度の舌勘状況

①用排水路の泥上げ、草刈り活動
各町内で実施される水路の泥上げ活動
への日当支給や環境活動として実施するホタルの郷の草刈りを行いました。



「神西湖へ流入している水を探ろう」に参加して
【バーチャル】

境を守る会の活動